

白保小130周年事業に10万円

子歳生年合同祝賀会実行委員会が寄付



期成会の迎里和八会長（右）に寄付金を手渡す白保村子歳生年合同祝賀会の前盛篤実行委員長（左）ら＝3日午後、白保小学校

同日午後、実行委員長の前盛篤さんら3人が同校を訪問し、期成会の迎里会長に寄付金を手渡した。

前盛委員長は「生年祝賀会も白保の先輩方がつないできたもの。白保小学校の児童がのびのびと育つてくれるならみんなうれしいと思う。ぜひ子どもたちのために有効に使ってもらいたい」と語った。

迎里会長は「予想を超える額で驚いている。期成会も9月から地元向けの活動や呼び掛けをしていくところだったのでタイミングが良く幸先良いスタート。感謝したい」と話した。

期成会は2021年1月31日に白保小学校体育館で創立130周年記念式典と祝賀会を予定している。

2020年白保村子歳生年合同祝賀会実行委員会（新良哲治会長）は3日、白保小学校創立130周年記念事業期成会（迎里和八会長）に10万円を寄付した。同会はこどし1月2日に

白保小体育館で開催された生年祝賀会の企画・運営を行ったために昨年結成された。祝賀会終了後も、ことし130周年を迎える母校に何かしようと25、37、49、61歳の各期に協力を呼び掛け寄付金を募った。